

令和 8 年度 64 回生 授業概要（シラバス）

科目名	論理的思考	分野/教育内容	基礎分野/科学的思考の基盤
開講年次・時期	1 年後期 令和 8 年 10 月 7 日	単位数/時間	1 単位/30 時間
担当講師名	大河原 清	所属・職位	児童養護施設青雲荘特別指導員 岩手大学名誉教授 元常磐大学教授 カナダ国立クイーンズ大学客員教授 論文博士教育学(筑波大学) 教育学修士・工学修士 文科省科研費 1 次審査委員歴任 日本教育工学学会誌編集委員歴任 教育メディア学会誌編集委員歴任
		資格・免許	
授業の概要	論理的思考では、論文の作成を通して、論理的に述べるとはどのようなことか、この考え方を実際に文章表現に活かすことを身に付けます。		
到達目標	看護師として論理的表現をできるようにします。		
事前学習内容	配布された資料に目を通して、自分ならばどのように考えるかを、自分の言葉で表現する習慣を身に付けてください。多量の作文作業をします。		
成績評価の方法	【提出課題 1】看護師になるために学んでいる内容は、看護実践とどのように関わっているか、自分なりの考えを明確にします。 【提出課題 2】病名を一つ取り上げ、看護の立場から患者とどのように対応するかを述べます。★参照文献は全て列挙します。 ※課題について文章を作成し、グループ検討を積み重ねます。 ※最終的に、自分で決めた【提出課題 3】について、資料を収集し、クラス検討を経て論文を完成します。		
使用テキスト	授業の進行を配慮して、随時プリント資料を配布します。		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	資料(1)の要旨を友達に伝える文章を作成する。		講義と演習
第 2 回	資料(2)「理論的な文章とは」		講義と演習
第 3 回	作成文のグループ検討・クラス検討 (1)		講義と演習
第 4 回	資料(3)の要旨を友達に伝える文章を作成する。		講義と演習
第 5 回	作成文のグループ検討・クラス検討 (2)		講義と演習
第 6 回	資料(4)の要旨を友達に伝える文章を作成する。		講義と演習
第 7 回	作成文のグループ検討・クラス検討 (3)		講義と演習
第 8 回	資料(5)観察力を伸ばすエクササイズ、メモる習慣をつける。		講義と演習
第 9 回	資料(6)関連文献の検討 剽窃禁止、引用文献の書き方		講義と演習
第 10 回	【提出課題 1・2・3】のテーマを決める		講義と演習
第 11 回	資料を集める		講義と演習
第 12 回	何を明らかにするかを明示する		講義と演習
第 13 回	発表する		講義と演習
第 14 回	グループ検討・クラス検討 (4)		講義と演習
第 15 回	最終論文の検討		講義と演習
履修上の留意点	文章の巧拙にかかわらず、文章を書いてみる。		